

1. 件名：  
日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所の防災訓練実施結果報告書  
(案)の概要説明について
2. 日時：  
令和4年4月25日(月) 09時30分～11時00分
3. 場所：  
茨城県原子力オフサイトセンター 原子力防災専門官事務室
4. 出席者：  
原子力規制庁東海・大洗原子力規制事務所  
関谷原子力防災専門官、高尾上席放射線防災専門官  
日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所  
マネージャー等3名
5. 要旨：  
日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所より、防災訓練実施結果報告書  
(案)の説明を受けた。  
主な内容は、以下のとおり。
  - (1) 訓練実施日  
令和4年2月22日(火) 13時15分～16時48分
  - (2) 想定した原子力災害の概要
    - ・地震により、複数の施設(再処理センター、環境センター及びPuセンター)  
において、原災法第10条及び第15条に至る原子力災害
  - (3) 主な訓練成果
    - ・昨年の指摘事項2点(緊急時対策所内での後方支援に必要な情報の共有、ERCへの視覚的な情報提供)は改善することが出来た。
    - ・今年度の訓練では2点(緊急時対策所のERC対応ブースの有効活用、FAXの時間内での発信)が課題として確認された。

原子力規制庁からは、2点(ERC対応者の役割分担と育成要領、迅速且つ間違いの少ないFAXの作成要領)について、改善方法の一例を示して助言した。
6. その他：  
配布資料なし。